

# 学校法人昌平覺個人情報保護方針

## 【個人情報の取扱いについての基本的な考え方】

学校法人昌平覺（以下「本学園という」）では、個人情報の保護が人格の尊厳に由来する基本的人権の保障に係る問題であることを深く認識し、学生等ないし教職員等が自らの情報の主体者として行動する権利を保護するため、個人情報保護に関する法令その他の規範を遵守し、以下のとおりプライバシーポリシーを定め、本学園の関係者への徹底を図ります。

### 1. 定義

#### (1) 個人情報

「個人情報」とは本学園の学生等、教職員及び本学関係者の氏名、住所、生年月日、性別など特定の個人を識別できるすべての情報とします。尚、特定の個人を識別できる文字、番号、記号その他符号を示す個人識別符号もこれに含まれます。

#### (2) 個人データ

「個人データ」とはデータベース等を構成する個人情報とします。

#### (3) 保有個人データ

「保有個人データ」とは本学園が開示、訂正、削除等の権限を有する個人データとします。

#### (4) 学生等

「学生等」とは、現在および過去の学生、生徒、園児とします。

#### (5) 教職員等

「教職員等」とは、専任の教職員並びに本学園の業務に直接かかわりがある、若しくはかかわりがあった者とします。

### 2. 個人情報の取得

本学園が個人情報を取得するときは、利用目的を可能な限り特定し、個人情報の主体である本人（以下「本人」という）に対して、それを明示又は通知、若しくは公表します。そして、適正かつ公正な手段により、その目的達成に必要な範囲内の情報を取得します。

### 3. 個人情報の利用目的

#### (1) 利用目的の変更

本学園は、本人の同意を得ることなく、取得した個人情報の利用目的を変更することはありません。変更した場合は、本人に速やかに通知、又は公表します。

## (2) 利用目的の制限

本学園は、本人の同意を得ることなく、取得した個人情報を利用目的の範囲を超えて使用しません。但し、次の事項に該当する場合、本人の同意なしに、利用目的の範囲を超えて個人情報が使用されることがあります。

ア. 法令に基づく場合

イ. 人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき

ウ. 公衆衛生の向上又は生徒・児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき

エ. 国の機関若しくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令に定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき

## 4. 個人データの管理

### (1) 個人情報管理責任者の設置

本学園は、個人情報を安全に管理するため、個人情報保護管理責任者を設置し、情報の適正管理に努めます。個人情報保護管理責任者は学校法人昌平賢理事長が選任する各部局の教職員とし、個人情報の適正な管理を行います。

### (2) 個人情報管理責任者及び委託先の監督

本学園は、個人データが安全に管理されるよう個人情報管理責任者及び個人情報委託先に対して、必要かつ適切な監督を実施します。

### (3) 安全管理措置

本学園は、個人データの漏洩、滅失、毀損の防止、その他の個人データの安全管理のために、組織的、人的、物理的及び技術的安全管理措置を講じます。

## 5. 個人データの提供

### (1) 提供の制限

本学園は、本人の同意を得ることなく、個人データを第三者に提供しません。但し、次の事項に該当する場合、本人の同意なしに、個人情報が第三者へ提供されることがあります。尚、事項オについては、本人が個人データの提供を停止したいときは、本学園に定められる所定の手続きに基づく請求により、遅滞なく当該個人データの提供を停止します。

ア. 法令に基づく場合

イ. 人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき

ウ. 公衆衛生の向上又は生徒・児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき

エ. 国の機関若しくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令に定める事務を遂行することに対し協力する必要がある場合であって、本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき

オ. 本学園が本人に対して第三者への提供を予め通知し、又は容易に知り得る状態にしている場合

## (2) 提供先に提示するルール

本学園は、個人データの提供先に以下の事項を遵守することを求めます。

ア. 漏洩・盗用の禁止

イ. 再提供を行う場合は、本学園の同意を得ること

ウ. 提供先での保管期間を明確にすること

エ. 当該個人データが利用目的を達成した際は、速やかに破棄・削除すること

オ. 当該個人データの複写・複製の禁止

## 6. 保有個人データの開示等

本学園は、本人が当該本人の保有個人データについて、開示、訂正、追加、削除、利用の停止、消去、第三者への提供の停止等の権利を有していることを認識し、本人から所定の手続きに基づく請求がなされた場合には、本人の利便性を考慮した上で、遅滞なく適切に対応します。

平成29年 5月25日